

事故報告書(概要書)

第 4 報

2025 年 6 月 11 日

【工事番号】 2310164

報告者

池田 和樹

現場名	(仮称)大谷流レイクミストラルサイドホテル(50室)新築工事				
現場責任者名	池田 和樹				
労働者氏名			年齢		生年月日
現住所			職種	型枠大工	TEL
勤務先	会社名	株式会社金内建設		所在地	
	TEL			雇入年月日	
契約関係	(一次) 株式会社金内建設 → (二次) → (三次)				
災害発生年月日時	2025年 3月 26日 午前 9時 50分 午後				
傷害名	裂傷(4cm程度)			傷害部位	左ふくらはぎ
病院名	佐倉整形外科病院			治療日数	不休災害(治療日数4日) 翌3月27日から仕事復帰
災害発生の実事確認者	氏名	芝山		所属会社	京成建設株式会社
災害発生状況 (具体的に記入する)	(状況) 4階東工区(4階立上り型枠建込完了)にて、型枠の残量を確認するために型枠資材に近づいたところ、栈木に刺さっていた釘(65mm)に、左ふくらはぎを刺し、体重をかけてしまい、4cm程裂傷してしまった。 (けがの処置) 消毒と止血を行い、芝山(現場社員)の運転で、佐倉整形外科病院へ搬送(10:10)しました。裂傷部を6針縫い、14時に現場に戻りました。 明日から(3/27)、現場に復帰する予定。 ※本日(3/27)現場にて作業復帰を確認しました。				
原因	・型枠解体時の釘仕舞いが悪かった。 ・栈木から釘が出ていることに気づかなかった。				
処置	・3月26日午後 災害防止協議会兼 再発防止対策会議を行いました。(参加協力会社10社) ・型枠解体時の釘仕舞いの徹底及び確認 ・作業通路の確保を徹底する ・作業場所の照度確保				
労災成立番号					

※ 連絡・報告については発注者、設計事務所、監督官庁(警察署、監督署、その他)等へは必要に応じて連絡すること。

状況写真1(事故当時は、胴ベルトと、軍手着用)



状況写真2

